

車載式自動改札機

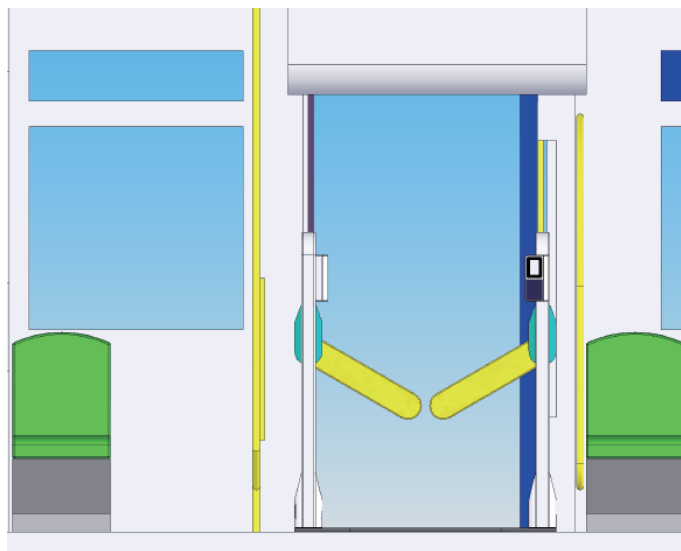
【概要】

路面電車やLRTなどでは、乗降が乗務員が配置された扉に限られてしまい、電車の遅延の一因となっています。その解消を目指して、車両の扉に設置するタイプの自動改札機を開発しています。

この自動改札機は路面電車やLRTなどの各出入口に搭載できるコンパクトなタイプで、ICカードリーダーと簡易なバーで改札を行います。この装置の導入により、乗務員のいない出入口でも乗降が可能になり、省力化や乗降時間の短縮が期待できます。

【特徴】

- ・車両の各扉に設置することにより、旅客の車内移動が減り乗降がスムーズになります。
- ・軽量のバーを使ったスリムな構造で、安全性の向上および消費電力の節約が期待できます。
- ・自動改札機の各種チェック機能により、運賃の捕脱を抑制できます。



車載式自動改札機のイメージ

【展開】

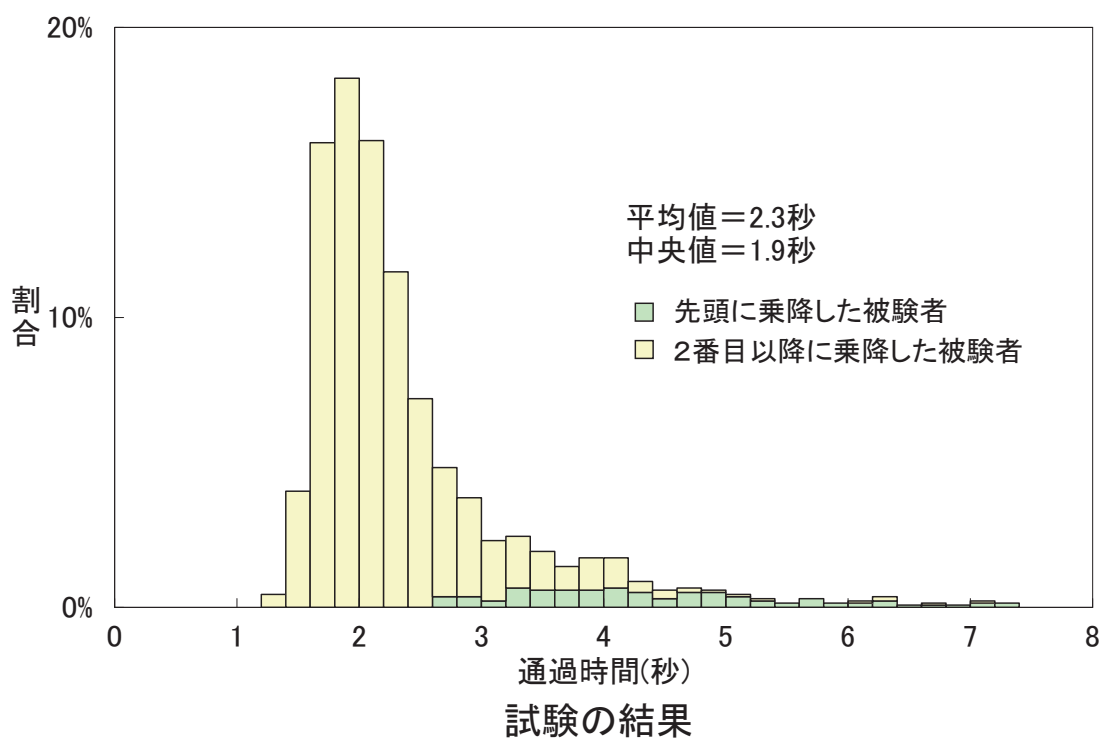
- ・実車両に導入できるように試作機に改良を重ねていきます。



試験装置の外観



実験の様子



【共同開発】
この車載式自動改札機は、日本信号株式会社と共同開発したものです。